

広報いとだ

ITODA

令和8年
(2026年)

1 No.787
月号

pick up

- 新年のご挨拶 2~3
- 令和6年度 決算概要 4~6
- 令和7年度 予算執行状況 7
- まちのトピックス 16~20

皆様に幸せが続く
一年になりますように

謹賀新年



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。令和8年の新春を皆様とともに迎えすることができ心より感謝申し上げます。昨年は議会でも病院運営に聞いて議題となつておりましたが、町民の皆様が病院運営を注視されることは大切なことだと思います。

糸田町立緑ヶ丘病院は昭和

28年「糸田町国民健康保険直営緑ヶ丘診療所」(以下、診療所)として始まり、昭和32年当町民1万6千人の健康を守るため病院として設立され、今年で診療所創立73年、来年で病院として開設70年を迎えることになります。

病院設立時には岡崎林平町長から九州大学第一外科百瀬正直博士に医師派遣の要請があり、親交のあつた九州大学第三内科澤田藤一郎名誉教授により佐伯清美先生が診療所へ派遣され病院の歴史が始まりました。佐伯院長のもと町

民の健康管理に職員一同邁進し、診療所の増床、耳鼻科、産婦人科、外科と診療科の新設がなされ、病床の増設、病院へと規模が拡大された歴史をもちます。70年という月日が建物の老朽化や軋みきみを生じていることも確かです。

この度、病院も再建が決まり新たな歴史を刻み始めることがとなりました。私自身は来年で還暦を迎える病院新設時は定年を迎えることとなります。新しい病院には新しい体制で準備を整え臨むことが肝要と考え本年3月をもつて退

職することを決意いたしました。現在、医療を取り巻く環境は厳しさを増しております。その中で新たな病院建設ができることは大変恵まれていることだと思います。新たな体制で新たな未来を切り開いていただきたいと思います。

そのためには町民の皆様が病院にもつと関わっていただきことが重要だと感じています。多くの方々に見守られることがで理想的な病院づくりができるのではないかと思います。20年以上にわたり町民の皆様にはご愛顧いただきあり

がとうございました。新病院建設まで何とか繋ぐことができたことでようやく肩の荷が下りた気持ちです。これからも糸田町立緑ヶ丘病院をよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとつて幸多き1年となりますことをお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

長い間ありがとうございました。がとうございました。



A black and white portrait of Motoo Matsuda, a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, a white shirt, and a patterned tie. He is smiling at the camera.

糸田町教育長
昭本春

本町で学んでよかつたと思う。本町を発展させることで重要なことがあります。教育がこれからの町を支え、発展させる後の大人的な鍵になると考えています。

学校教育では、小中学校と共に3年間の福岡県重点課題研究指定・委嘱事業を受けています。1年目は小学校が「他者とつながる力」をテーマに公開授業を開催。2年目の今年は小中学校共に中間報告会を開催し、まとめの3年目は小中学校共に最終報告会を実施します。

現在本町には小学生446人、中学生231人がいます。学校を見ていて、多くは大変樂成しそう입니다。成長していくに生活しながら着々と成長している様子が見受けられます。人と人の中で切磋琢磨

磨く面、ましくなつていきます。半ラブ不登校や子ども同士のトラブルも報告されています。原因は多種多様であります。個々に対応していきます。一朝一夕で解決できるものでもなく、粘り強く多方面からかかわっていかなければなりません。社会教育では「人づくり・地域づくり・つながりづくり」いく必要があると思います。地域において中核的な役割を果たすことが期待されています。

されており大変好評でした。人材バンク講座では、多くの人たちが積極的に参加され、皆さん元気に楽しい雰囲気の中で受講されています。その成果を「いただ祭」を始め機会を捉えて町民の皆さんに披露しているところです。一緒にやつてみませんか。

図書館では、「子どもの読書啟発、ブックスタートなど乳幼児からの読書サービスの充実」、「小中学校図書室とのサービス連携」、「読み聞かせボランティアと協働でおこなう読書イベントの充実」、「高齢者などを対象とした、地域に向けた貸出サービス」、「居場所としての機能充実」などに取り組んでいます。ぜひ、お気軽に図書館へ足を運んでみてください。人権教育では、まず人権を

知識としで伝えるとともに、それがあなたの権利として大切なのかどうかということをわざとあります。また人権教育は、人権を大切にすることを身につけることと教育の現状を実現することを目的としています。今年の干支は「午」しかも「午ひのえうま」。この言葉に「熱い情熱と行動力で前に突き進んでいく」といった縁起が表されています。今年も、明るく元気で愉しくいよいよ環境づくりを目指す委員会・学校・地域・教育が連携を深めていきます。お預けお願いいたします。

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、新たな年を迎える、心豊かなスタートを切られたことと存じます。また、日頃より議会活動に対し、格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。議会一同、これからも皆様のご期待にお応えできるよう、全力を尽くしてまいります。

昨年は、スポーツを通じて日本全体が大きな感動を共有した1年がありました。特に、東京で開催されたデフリンピックでは、選手たちの熱い戦いが全国を沸かせ、メジャーリーグでは日本人選手が素晴らしい活躍を見せました。日本全体会がその成功を祝うとともに、スポーツの持つ絆や誇りの力を改めて実感した年でもありました。

本町においても、昨年は多くの行事が盛況に開催され、町民の皆様のご参加により、町の活気を感じることができました。「糸田祇園山笠」や「い

とだ祭」などの行事は、町民一人ひとりの協力と熱意によって成功を収め、町の良さを再認識する貴重な機会となりました。

また、議会活動におきましても重要な進展がございました。昨年3月より、本町議会のインターネット配信がスタートし、町民の皆様には自宅、スマートフォンやタブレットで議会の様子を視聴していただけるようになります。この新たな取り組みにより、議会活動の透明性が一層高まり、町民とのつながりを深めることができたと感じて

おります。更に、昨年10月には兵庫県内の自治体を視察させていたしました。太子町議会では、「議会棟の活用方法」について、播磨町では「孤独・孤立対策の取り組み」について学び、他自治体の取り組みや課題解決の方法について貴重な知見を得ることができました。これららの学びを今後の本町の発展に寄与できるように、引き続き努力してまいります。

議会広報常任委員会では、新たな委員を迎え、今年も「議会だより」の充実を図り、町民の皆様に親しみやすく、か

つ理解しやすい内容をお届けできるよう尽力してまいります。また、対話式の広聴活動の研究を進めるため、添田町の「住民と議会の力タリ場」を視察させてもらい、準備に取り組んでいます。

結びに、今年も糸田町議会は町民の皆様と共に歩み、より良い町づくりに貢献できるよう、全力を尽くしてまいります。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、共に明るい未来を築いていくることを楽しみにしております。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

A portrait of Tomonobu Morita, the mayor of Hanyu City, wearing a dark suit and glasses, smiling at the camera.

万博は、多くの困難や批判があつたものの、結果として多数の来場者を迎え、完全ギャツシユレス化の成功と来場者満足度の高い万博と評価されました。コメ価格の高騰や物価高、熊の生息地域では対策に追われるなど、全国的に不安の多い1年でもありました。

さて、本町においては、昨年4月に放課後児童クラブが落成し、安全面やバリアフリーに配慮された施設として利用されています。

町立緑ヶ丘病院の建替えについて、設計業者が決定し、現在は建設工事実施設計技術協力事業者（施工予定者）の選定を進めています。

子育て世帯への支援については、令和7年度から令和11年度までの5年間を計画期間とする「糸田町こども計画」を策定しました。すべての子どもや若者が、伸びやかに心豊かに成長できるための支援に努めていきます。

教育については、本町と台湾の中学生によるオンライン国際交流を開始しました。インターネットの利用で、海外派遣よりも多くの中学生が国際交流を楽しんで経験できるようになりました。また町民グラウンドの代替地として、戸石グラウンド整備設計委託業務を実施しています。

A.I 予約システムによるデマ

ンド交通「いつとこカー」は本格運行から1年を経過し、利用者からは好評を得ています。今年度から運動・スポーツツーリング化促進事業を開始しましたが、集団健診の無償化と合わせて、皆様の健康意識の向上に寄与できるよう努めてまいります。産業振興については、道の駅農産物加工所で、地域おこし協力隊と連携しながら、農業の6次産業化を推進しています。また、農業従事者に対する有機農業長期研修の補助事業も実施しています。

環境衛生については、田川市郡で共同運営する大任町のさくら環境センターが昨年4月から本格稼働したことに伴

い、ごみ指定袋の料金を3割程度値下げしました。

戦後80年の節目の年として、昨年10月に「平和を考える映画と落語」を開催しました。映画上映と、林家三平氏による落語とトークショーは盛況で、不戦の思いを一層強くしたところです。

昨年中は、自然災害による被害を免れましたが、引き続き、防災・減災の強化を図ります。

本年も、元気な糸田町を目指した町づくりに邁進していく覚悟であります。年頭にあたり、皆様のご多幸を祈念しますとともに、本年も格段のお力添えをいただきますようお願いいたします。

03 健全化判断比率・資金不足比率 早期健全化基準はクリア

地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づき、算定された結果です。健全化判断比率4指標のいずれも早期健全化基準を下回っており、資金不足比率も生じていませんが、今後も厳しい財政状況が続くことが予想されるため、将来負担の適正化に努め、財政の健全性を維持してまいります。

健全化判断比率	糸田町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率*1	—	15.00%	20.00%
連結赤字比率*2	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率*3	5.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率*4	—	350.0%	

健全化判断比率	糸田町	経営健全化基準	備考
資金不足比率*5	6.9%	20.0%	病院企業会計で算定

*赤字が生じない場合は「—」で表示

- *1 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- *2 糸田町の全会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- *3 借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度をみる比率
- *4 町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率
- *5 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率

04 特別会計 4つの会計すべて黒字決算

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が昨年度に続き約6,300万円の黒字となっています。しかしながら、黒字の要因は、前年度からの繰越金や国からの交付金を多く受け入れたことによるものです。

受け入れすぎた交付金は翌年度に返還するため、引き続き、保険料収納率の向上と医療費の適正化に努めています。

(単位：万円)				
区分	歳入額	歳出額	歳入歳出差引	
国民健康保険事業	9億9,877	9億3,534	6,343	
住宅新築資金等貸付事業	1億 743	729	1億 14	
学校給食センター事業	8,133	8,121	12	
後期高齢者医療事業	3億3,475	3億1,335	2,140	

05 地方債残高(普通会計) 町の借金残高は約75億円

年度を超えて元金・利息を償還する借入金を「地方債」といいます。令和6年度末の残高は約75億円。

これまで以上に事業の緊急性・必要性を考慮して地方債の新規発行を必要最低限にとどめていかないといけません。

令和7年3月末現在8,217人で試算すると住民一人あたり約91万円になります。

(単位：万円)	
区分	地方債残高
公営住宅建設事業債	17億5,224
教育・福祉施設等整備事業債	2億3,290
一般単独事業債	21億7,460
一般会計出資債	11億6,252
臨時財政対策債	11億1,920
過疎対策事業債	9億2,919
その他の他	8,281
地方債現在高計	74億5,346

※その他は、財源対策債、臨時税収補填債など

07 経常収支比率 昨年より0.2%増加、依然危険水準

人件費など毎年必要になる経費を、比較的安定している収入で割った指標が経常収支比率です。

令和6年度の比率は97.9%で昨年より0.2%増加、福岡県内の町村平均91.1%から見ても依然として財政構造が弾力性を失い硬直化している状況です。

今後も人件費を含む経常経費削減の徹底を図ります。

令和5年度	令和6年度	前年度比
経常収支比率	97.7%	97.9% 0.2%

08 財政力指数 福岡県内31町村中、28番目

町の財政力の強弱を示す指数で、1に近いほど財政に余裕があるとされています。普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を、基準財政需要額で割った過去3年間の平均値が「財政力指数」です。令和4～令和6年度平均で0.22となりました。福岡県内の町村平均0.46と比べ低い指数です。

今後、収納率の向上や地場産業の活性化、企業誘致など財政基盤の強化が求められます。

財政力指数(令和4～令和6年度平均) 0.22

令和6年度 決算概要のお知らせ

問合せ／総務課 ☎ 26-1231

令和6年度一般会計収入支出差引額 4億7,448万円

※収入支出差引額は、令和5年度までの繰越金6億362万円を含む

01 一般会計歳入 歳入総額 77億141万円

歳入の内訳は、国や県に頼った依存財源が76.3%、町で貯う自主財源が23.7%です。

しかし、自主財源には全体の7.8%にあたる前年度繰越金の約6億円が含まれます。

町税の収入は7.1%で全体の1割もありません。

依存財源で最も多い割合は地方交付税で、全体の33.9%を占めています。



令和6年度一般会計歳入 (単位：万円)

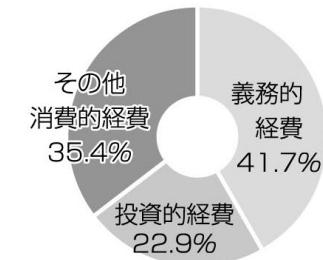
	決算額 (比率)
自主財源	18億2,872 (23.7%)
うち町税	5億4,556 (7.1%)
依存財源	58億7,269 (76.3%)
うち地方交付税	26億510 (33.9%)
歳入合計	77億141 (100.0%)

※自主財源：町が独自に調達できる収入。町税や使用料、前年度繰越金など

※依存財源：国や県の基準に基づき交付や割り当てがされる収入。地方交付税や国県支出金など

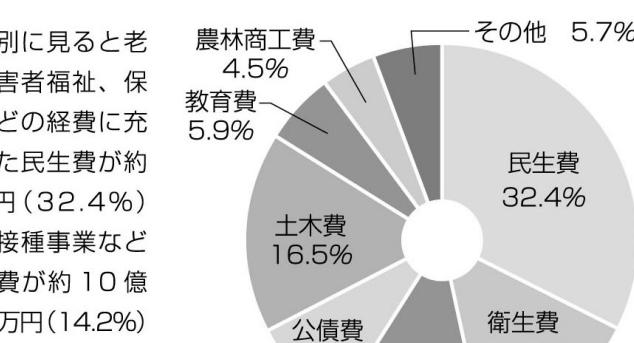
02 一般会計歳出 歳出総額 72億2,693万円

歳出を性質別で見ると、人件費・扶助費・公債費など「義務的経費」が約30億円(41.7%)、「投資的経費」は約16億5,000万円(22.9%)となっています。



令和6年度一般会計歳出(性質別状況) (単位：万円)

	決算額 (比率)
義務的経費	30億1,536 (41.7%)
人件費	11億6,277 (16.1%)
扶助費	12億4,908 (17.2%)
公債費	6億351 (8.4%)
投資的経費	16億5,423 (22.9%)
うち普通建設事業費	16億5,423 (22.9%)
その他消費的経費	25億5,734 (35.4%)
歳出合計	72億2,693 (100.0%)



令和6年度一般会計歳出(目的別状況) (単位：万円)

	決算額 (比率)
民生費	23億4,207 (32.4%)
土木費	10億2,374 (14.2%)
総務費	8億9,850 (12.4%)
公債費	6億351 (8.4%)
教育費	11億9,515 (16.5%)
農林商工費	4億2,829 (5.9%)
その他	3億2,595 (4.5%)
歳出合計	72億2,693 (100.0%)

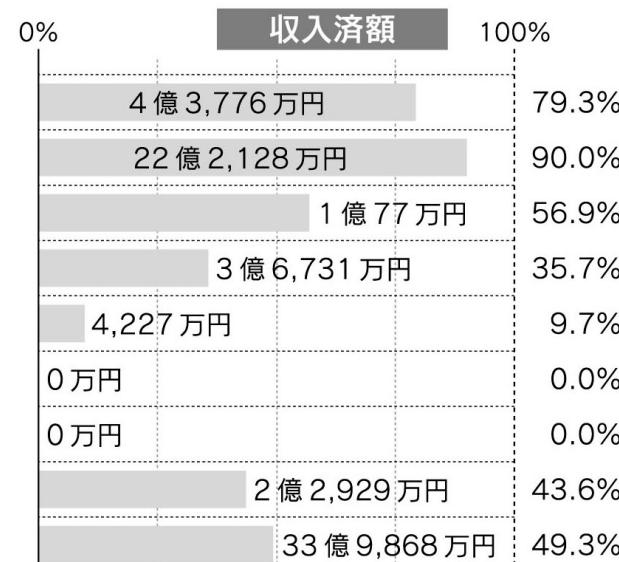
予算額は約**69億円** 一般会計 予算執行状況

※期間 : R7.4.1 ~ R7.9.30

歳入

予算額

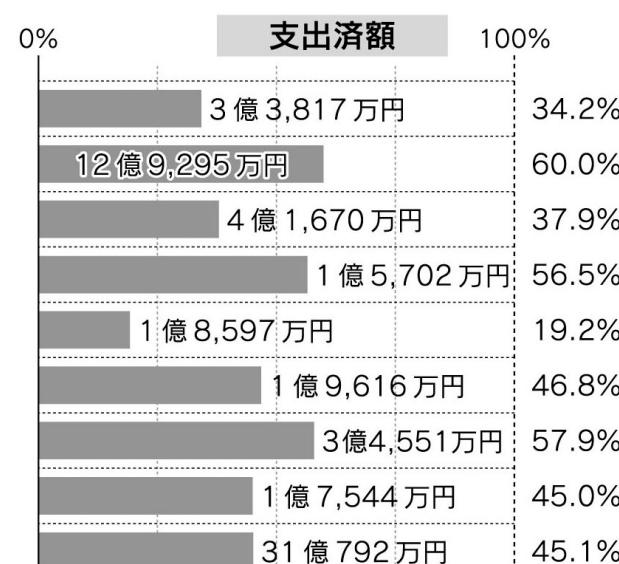
町税	5 億 5,203 万円
地方交付税	24 億 6,873 万円
使用料および手数料	1 億 7,710 万円
国庫支出金	10 億 2,982 万円
県支出金	4 億 3,487 万円
繰入金	9 億 4,436 万円
町債	7 億 6,130 万円
その他	5 億 2,606 万円
合計	68 億 9,427 万円



歳出

予算額

総務費	9 億 8,939 万円
民生費	21 億 5,340 万円
衛生費	10 億 9,900 万円
農林商工費	2 億 7,778 万円
土木費	9 億 6,909 万円
教育費	4 億 1,931 万円
公債費	5 億 9,674 万円
その他	3 億 8,956 万円
合計	68 億 9,427 万円

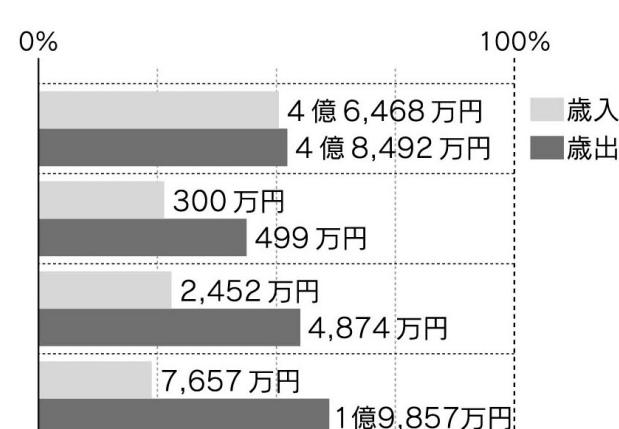
会計区分は全部で**4つ** 特別会計 予算執行状況

※期間 : R7.4.1 ~ R7.9.30

歳入
歳出

予算額

国民健康保険事業	9 億 2,689 万円
住宅新築資金等貸付事業	1,143 万円
学校給食センター事業	8,854 万円
後期高齢者医療事業	3 億 2,510 万円



糸田町立緑ヶ丘病院事業 特別会計

問合せ／町立病院 ☎ 26-0111



※損益計算：税込

医業収益	4億5,722万円
うち入院収益	2億3,666万円
外来収益	1億3,150万円
医業外収益	1億 602万円

経常収益計 5億6,324万円…①

医業費用	7億 773万円
(うち人件費	4億3,534万円)
医業外費用	177万円
経常費用計	7億 950万円…②

当年度 経常損失

(①) - (②) 1億4,626万円

前年度繰越欠損金	3億7,658万円
当年度経常損失	1億4,626万円
累計 特別損失	7,148万円

当年度未処理欠損金 5億9,432万円



令和8年度町内競争入札

◆ 様式配布開始日 1月15日(木)

◆ 登録有効期間 (令和8年度末まで) 1月15日(木)

◆ 隨時受付期間 2月2日(月) 令和9年1月29日(金)

◆ 参加資格審査(請負登録)申請書の受付 糸田町商工会 26-0041

※ただし、年度当初(4月)から登録有効とするには、2月中に申請する必要があります。

糸田町プレミアム地域商品券および令和7年度糸田町物価高騰応援商品券の有効期限は1月末まで!!

糸田町プレミアム地域商品券・いとだペイおよび令和7年度糸田町物価高騰応援商品券の有効期限は令和8年1月31日(土)までです。この日を過ぎると利用できなくなりますので、期限内に利用してください。

商品券・いとだペイ利用可能な店舗などの詳細は、糸田町商工会へ問合せください。

◆ 問合せ 糸田町商工会 26-0041

◆ 參加費 200円

◆ 参加場所 ◆ 対象 ◆ 時間 ◆ 日にち

2月18日(水) 午前11時30分～正午 座談会

社会福祉士と介護保険サービスの利用方法を学びませんか？

家族同士、気軽に情報交換をしましょう。

◆ 問合せ 土木課 26-1242

※軽食の一部負担として介護者(介護保険認定者)を介護している人

月の翌月1日～令和9年3月31日(水)の受付、様式配布とともに土曜・日曜日、祝日を除く。

※詳細については本町ホームページまたは土木課まで問合せください。

※書面の様式配布は、用紙コピーページが必要となります。

※ダウントロードが可能です。

※様式は本町ホームページからダウンロードが可能です。

※詳しくは本町ホームページまたは土木課まで問合せください。

また、学習会終了後には食事を取りながらの座談会もあります。在宅で介護している家族同士、気軽に情報交換をしましょう。

◆ 問合せ 土木課 26-1242

防災係 もしものときに備えて

Vol.112 火災に注意!予防と強いまちづくりを!

火災の多い月は12月、1月、3月、4月の順で、年末から発生件数がぐっと増えています。冬と春先に火災が多いのは、空気の乾燥に加え、1年の中でも特に風が強い季節であることが理由だと言われています。

令和7年11月には大分市佐賀関で大規模火災が発生し、住宅など187棟が被災、約48,900m²が焼失しました。焼損棟数187棟という被害規模は、平成28年に新潟県糸魚川市で発生した大規模火災を上回り、この数十年では最大規模の市街地火災になりました。大気が乾燥した状態で、風速は5.8mの強い北西の風が吹き、延焼が拡大した可能性が考えられます。

改めて防災の観点からのまちづくりの推進が求められます。企業や個人においても、日頃からの火災予防対策が重要です。

また、火災の際に活躍するのが地元の消防団です。火災の時は、消防署と協力して消火活動をしたり、地震や台風、水害の時には、地域の人の避難誘導や救助活動、水防活動をしたりと様々な災害現場で活動しています。平常時には、災害に備えるために消火訓練や防災訓練、消防車や資機材の点検・整備、また、地域の人への防火指導、防火広報など地域に密着した活動をしています。地域住民の安全・安心を災害から守るために様々な活動に取り組んでいます。

あなたも消防団に入団してみませんか？報酬や、入団資格などの要件があります。下記の問合せ先まで気軽に相談ください。

◆ 問合せ 防災管財課 26-1232

◆ 申込締切 2月12日(木)まで

◆ 申込・問合せ 社会福祉協議会 26-4540

ひとり親サポートセンターは、ひとり親家庭に向けた生活相談(離婚前も可、養育費、住宅、就業支援など)をあこなっています。相談会を毎月開催しています。

◆ 申込・問合せ 福岡県ひとり親サポートセンター飯塚ブランチ 0948-21-0390

相談員が子育て、家族の悩みなどの困りごとを聞き、解決

◆ 申込・問合せ 福岡県自立相談支援事務所 44-8631

にかけて一緒に考え、必要な支援手続きに繋ぐなどの相談支援をおこないます。一人で悩まずに、気軽に相談ください。

◆ 申込・問合せ 福岡県自立相談支援事務所 44-8612

※要事前予約

午前10時30分～正午 1月16日(金)・2月20日(金)

午後1時～午後2時30分 1月22日(木)・2月27日(木)

◆ 申込・問合せ 子ども支援オフィス 44-8631

にかけて一緒に考え、必要な支援手続きに繋ぐなどの相談支援をおこないます。一人で悩まずに、気軽に相談ください。

◆ 申込・問合せ 102会議室 1月22日(木)・2月27日(木)

にかけて一緒に考え、必要な支援手続きに繋ぐなどの相談支援をおこないます。一人で悩まずに、気軽に相談ください。

ごみ収集日程の年間計画

問合せ 税務町民課 環境衛生係 ☎ 26-1235



粗大ごみなど、収集日の少ない項目があります。再度確認をお願いします。ごみ処分場のメンテナンスなどで収集日が変わる場合は、事前にお知らせします。

エリア	燃えるごみ (厨芥類)	資源ごみ		その他 不燃ごみ	粗大ごみ
	かん・ピン	ペットボトルなど			
宮床	毎週	毎月	毎月	毎月	年2回
宮床団地	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第1金曜日	3月・8月 第1木曜日
自由ヶ丘	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第1金曜日	3月・8月 第2木曜日
桃山	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第1金曜日	3月・8月 第4木曜日
貴船	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第1金曜日	4月・9月 第1木曜日
真岡	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第2金曜日	4月・9月 第2木曜日
旭ヶ丘・西部	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第2金曜日	4月・9月 第3木曜日
宮谷・堀川	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第2金曜日	4月・9月 第4木曜日
大熊	月曜・木曜日	第1水曜日	第2水曜日	第2金曜日	5月・10月 第1木曜日
中糸田	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第3金曜日	5月・10月 第2木曜日
下糸田	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第3金曜日	5月・10月 第4木曜日
上糸田	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第3金曜日	6月・11月 第1木曜日
宮川一・宮川二	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第3金曜日	6月・11月 第2木曜日
原	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第3金曜日	6月・11月 第2木曜日
打越	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第4金曜日	6月・11月 第3木曜日
北区	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第4金曜日	6月・11月 第4木曜日
南糸田	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第4金曜日	7月・12月 第1木曜日
岸ヶ池	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第4金曜日	7月・12月 第2木曜日
木の実・サンヒルズ・グリーンヒルズⅡ	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第4金曜日	7月・12月 第3木曜日
ピースフルハイツ	火曜・金曜日	第3水曜日	第4水曜日	第4金曜日	7月・12月 第3木曜日

ごみの個人(直接) 搬入方法

さくら環境センターへ直接ごみを持ち込む際には、税務町民課で申請およびごみの確認手続きが必須になります。

- ①ごみを積んで税務町民課へ
- ②申請書の作成(申請者、運搬車、ごみの種類、運搬車両ナンバーの記載)
- ③運搬者の身分証明書(運転免許証など)の提示

ごみの確認をおこないます。ごみは分別して中身が確認できるように協力をお願いします。

*分別が出来ていない場合や持ち込みないごみ(産業廃棄物など)がある場合は、申請をお断りする場合があります。ご留意ください。



やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や香典返し、赤い羽根共同募金配分金により本町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受付ています。

寄付・寄贈の受付先

糸田町社会福祉協議会 糸田町社会福祉センター内(役場横)
☎26-4540 FAX26-3666

社会福祉協議会の災害に対する取り組みを紹介します!

1月になり、能登半島地震から2年が経過しました。自然災害はいつ、どこで発生するかわかりません。日頃から社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターを開設するような大規模災害に備え、勉強会や講演会を通じ地域の皆さんと一緒に学ぶ取り組みをおこなっています。その中で、昨年開催したイベントを2つ紹介します。

◆ 地域住民向け講座「水害時の災害ボランティアを学ぶ」

- ・災害時は「誰かが」避難したからではなく「あなた」から早めの避難を始めよう！
- ・日頃からの地域づくりが、防災に繋がる。

◆ 地域で「つながる」被災者支援セミナー

- ・災害ボランティアの活動は力仕事だけではない。多種多様な活動があるので、協力いただけるなら大歓迎！



(令和7年11月29日)



「水害時の家屋の床下清掃における道具の使い方を学びました」

一緒に働く
職員を募集
します！

◆ 職種・募集人数
▼ 社会福祉センター
施設業務員………3人
▼ 福祉バス運転手……1人
▼ 地域レクリエーション
支援員………1人

※詳細はハローワーク求人案内を確認ください。
◆ 受付期間
1月7日(水)～23日(金)
午前8時30分～午後5時
※土曜・日曜日、祝日を除く

◆ 申込書類
履歴書、自己PR作文
◆ 面接場所
社会福祉センター
◆ 申込・問合せ
社会福祉協議会
☎26-4540

児童館 からの お知らせ

◆ 休館日 毎週月曜日 ◆ 開館時間 午前10時～午後5時
※午後0時30分～午後1時30分は昼休みのため閉館します。
◆ イベント 1月4日(日)～31日(土)まで「くつした雪だるま制作」
くつしたを使ってかわいい雪だるまを作ろう♪
1月中は制作ができるので、先生に声をかけてね！
※小学生未満のお子さんは、保護者と一緒に来てください。



健康ひろば

kenkouhiroba

日々の暮らしに役立つ健康だより



65歳から始める ちょきん コツコツ貯“筋”講座

■申込・問合せ 保健センター ☎ 49-9020(平日 午前8時30分～午後5時15分)

フレイル という言葉をご存知ですか？

フレイルとは、徐々に心身が弱り、要介護に近づくことです。

また、現役時代を終え、社会参加や人の交流が減っている人ほど、老化が早まることもあります。

65歳からは、“メタボ”より“フレイル”予防に目を向けた健康管理のポイントと一緒に学びませんか？

◆ 場所 保健センター

◆ 定員 20人程度
※申込多数の場合、抽選になります。

◆ 対象 町内在住の65歳以上

◆ 参加費 無料
◆ 申込締切 1月22日(木)



第1回 フレイルについて(講義・体組成測定)

1月29日(木) 午前10時～午前11時30分

第2回 健康長寿の座談会

2月5日(木) 午前10時～午前11時30分

第3回 筋肉について(運動)

2月12日(木) 午前10時～正午

第4回 食事について(調理実習)

2月19日(木) 午前10時～正午

第5回 糸田町立緑ヶ丘病院リハビリテーション部紹介 ～自宅でつながるリハビリ支援～

問合せ 緑ヶ丘病院 ☎ 26-0111

病院でのリハビリを終えて退院しても、「家に戻ったあと上手く生活できるだろうか」「体力を落とさず続けられるだろうか」と、不安を感じる人も少なくありません。また、自宅で生活出来ていても、「最近長く歩けない」「入浴が一人で難しくなった」といった課題が生じることもあります。こうした思いに応える仕組みとして、医療保険や介護保険を利用して続けられるリハビリ制度があります。

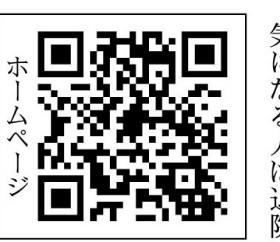
当院では、通所リハビリおよび外来リハビリに対応しています。

利用できるリハビリには、自宅に専門職が伺う「訪問リハビリ」、施設に通つておこなう「通所リハビリ(デイケア)」、運動に特化した「デイサービス」、病院でおこなう「外来リハビリ」などがあります。疾患の状態や介護保険の認定状況に応じて利用できる種類が異なります。

一方、外来リハビリは医療保険を利用するリハビリで、機能回復や痛みの改善など、医療的ケアが必要な方が対象となります。当院では、他医療機関で整形外科手術を受けた人の退院後リハビリも受け入れています。ただし、医療機関でのリハビリには期限があるため、気になる人は退院前から地域連携室にご相談ください。

一方、通所リハビリでは短時間型のサービスを展開し、運動やトレーニング機器による訓練を中心に行います。通うことで体力の維持・向上や利用者同士の交流が生まれ、閉じこもりがちな人にも良い刺激になります。介護保険によるサービスのため、要支援・要介護の認定が必要です。

一方、通所リハビリでは短時間型のサービスを展開し、運動やトレーニング機器による訓練を中心に行います。通すことで体力の維持・向上や利用者同士の交流が生まれ、閉じこもりがちな人にも良い刺激になります。介護保険によるサービスのため、要支援・要介護の認定が必要です。



ホームページ

1月 保健センター行事予定

◆会場／保健センター

4か月児～5か月児健診

♥対象児／令和7年7月7日～
9月7日生まれ
♥日にち／1月7日(水)
♥受付／午後0時45分～
午後1時20分

ぴよぴよ教室(2か月児健康相談)

♥対象児／
令和7年10月12日～
11月8日生まれ
♥日にち／1月8日(木)
♥受付／午前9時45分～
午前10時

5歳児健診(4歳6か月児～5歳6か月児)

♥対象児／
令和3年1月16日～
4月1日生まれ
♥日にち／1月14日(水)
♥受付／午後0時45分～
午後1時20分

すくすく教室(1歳児健康教室)

♥対象児／
令和6年11月20日～
令和7年1月21日生まれ
♥日にち／1月21日(水)
♥受付／午前9時45分～
午前10時

1歳6か月児健診(1歳6か月児～1歳8か月児)

♥対象児／
令和6年4月22日～
7月28日生まれ
♥日にち／1月28日(水)
♥受付／午後0時45分～
午後1時20分

◆問合せ 子育て支援課
☎26-1233

健診および教室が変更になる場合があります。
駐車場などの混雑が予想されますので、皆さんのご理解とご協力ををお願いします。

こころの健康相談窓口日程

◆日時
1月 16日(金)
午前9時～午後4時

※相談は予約制です。まずは保健センターに問合せください。

◆問合せ 保健センター
☎ 49-9020

地域おこし協力隊コラム

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

地域おこし協力隊の高松です。

私の協力隊での活動内容は糸田町の魅力をSNSでPRすることとスポーツを通じて皆さんを元気にすることです！

昨年8月には保健センターで「体幹を鍛える教室」を開催し、同じ協力隊の向野さんと一緒に日常生活に繋がる姿勢を安定させる体幹トレーニングや関節の可動域を広げるモビリティトレーニングなどを伝えました。

糸田小学校でカノアラウレアーズ福岡の現役女子バレー選手と共に「バレーボール体験教室」をおこないました！初めてバレーボールに触れる子どもにも楽しんでもらえるよう、パスする時の手の形や姿勢などを選手たちの実演を交えて教えました。また、私もスパイクの実演をさせてもらい小学生から歓声をもらいました(笑)。

今後も別のバレーボール体験教室も企画していきたいと思います。よろしくお願いします。

地域おこし協力隊

鈴木・向野・
高松・西崎

2017-23

☆親子ふれあい教室

①1月8日(木) 午前10時～正午
②1月9日(金) 午前10時～正午
③1月15日(木) 午前10時～正午
④1月23日(金) 午後1時～午後3時
⑤子育て支援室(すまいる)

☆新春かくし芸大会

⑥1月27日(火)
⑦午前10時30分～午前11時30分
⑧保健センター(多目的ホール)

☆マルトリ預防型プログラム講座

⑨1月19日(月) 午前10時～正午
⑩子育て支援室(すまいる)

☆親子のびのび教室

⑪1月29日(木)
⑫午前10時～正午
⑬子育て支援室(すまいる)

☆ふれあい節分会

⑭1月16日(金)
⑮午前10時～午後3時
⑯子育て支援室(相談室)

☆臨床心理士による子育て相談

⑰1月16日(金)
⑱午前10時～午後3時

問合せ

●

開室
○月曜～金曜日
○子育て支援室
午前10時～午後3時

●

午前10時～午後3時
4
6
0
0

子育て支援室1月のイベント

人権・行政相談日

- 日時** 1月21日(水) 毎月第3水曜日
午前9時～正午
- 場所** 住民センター(役場併設)
2階 第2・3研修室
- 問合せ** 人権推進課 ☎ 26-4024
- 相談は無料です。
- 難しい手続きはありません。
- 相談内容についての秘密は厳守します。
- 気軽に相談ください。

本町の事故件数 令和7年11月

▶ 交通事故 4件(+4)
※()内は先月比 1スマホで防犯!
▶ 問合せ 田川警察署 ☎42-0110 「みまもっち」

**■国民健康保険税 第7期
2月2日(月)です**

年金だより

20歳になつたひ国民年金

■ 公的年金制度は、老後や障害を負つたときに、働いている世代みんなで支えようという考え方で作られた仕組みです。■ 20歳以上60歳未満の人は国民年金に加入することが義務付けられており、20歳になつた人には日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」や納付書などにより国民

年金に加入したことをお知らせします(厚生年金保険または共済組合に加入している人を除く)。

■ 保険料の猶予・免除

令和7年度の国民年金保険料は、月額1万7510円です。保険料を納めることができない場合に、「保険料の「学生納付特例制度」や「免除・納付猶予制度」があります。保険料を納められないときは未納のまま放置せず、必ずこれらの申請ください。詳細は直方年金事務所、または役場健康

■ 福祉課 国民年金係に問合せください。
■ 日本年金機構からお知らせ
20歳になつた人向けに国民年金制度を動画で案内しています。

■ 問合せ

・ 直方年金事務所

☎ 0949-122-0891

健康福祉課 国民年金係

→ 動画はこちる

月曜句会 吉積漫歩選
えがお
笑顔なる夫の遺影に寒の菊
はつゆめ
初冬や薄着で通す五年生
とひときそ
訪ふ人も黄に染まりしや
えんどう
豌豆を植うや良き陽を燐々と
わが誇り一本煙突冬に入る
かき
柿たわわ一句吟じて子規の声
早川たま
石蕗の庭
つきわ
にわ
吉積香代子

永遠の愛誓ふ婚銀河濃し
岩井童子
飢えしのぎ昭和救いし鯨かな
長谷部 昭
玉砂利の光る参道七五三
倉智
木の葉散り黄金の道踏み拉く
山下直美
紅葉散る今日の涙をにじませて
豈福長生
神の旅立ち寄り願ふ宿場町
選者吟

令和7年
11月
12日・
金和7年
11月
20日・
金和7年
11月
25日 日頃の感謝を込めて
勤労感謝の日プレゼント

令和7年11月12日と25日に東保育所が糸田交番と有限会社糸田清掃に、11月20日に西保育所が町立緑ヶ丘病院と下田川衛生有限会社に、感謝のプレゼントを届けました。

園児たちは毎日の生活を支えている皆さんの職業や車、身に付けている道具に興味津々の様子でした。



令和7年
11月
16日 卓球で広がる輪
●第12回田川郡卓球親善大会●

糸田アリーナで、第12回田川郡卓球親善大会が開催され、男女シングルス戦で香春町・川崎町・添田町・福智町・糸田町の5町が競い合いました。男女合わせて37人が参加し、卓球を通じ親睦を深めました。結果は下記のとおりです(敬称略)。

◆男子個人の部 2位 中山三保

◆女子個人の部 3位 瓜生末子

令和7年
11月
16日 次へ繋げて
●第12回市町村対抗福岡駅伝●



福岡県営筑後広域公園で、スポーツフェスティ・ふくおか「第68回福岡県民スポーツ大会」スポーツの総合祭典「第12回市町村対抗福岡駅伝」が開催されました。

県内市町村が参加し、シニア世代から中学生までの8人でたすきを繋ぎゴールを目指しました。結果は60市町村中55位でした。以下参加選手です(敬称略)。

◆監督 蟻川朋之

◆選手 1区一般男子瀬尾徹
2区中学生女子地曳璃々果
3区中学生男子長副咲翔
4区一般女子奥野那美子
5区ジュニア男子楠敦貴
6区ジュニア女子綿貫咲和
7区シニア廣末貢一
8区一般男子古野俊幸
◆補欠 蟻川朋之、平田晃二、
阿部李々華、森岡嵩斗



令和7年
11月
8日～
金和7年
11月
9日 笑顔輝き、活気溢れ
●いとだ祭、安全・安心まちづくり町民大会●

令和7年11月8日～9日にいとだ祭、11月9日に安全・安心まちづくり町民大会が開催されました。

いとだ祭では少年の主張大会や各種展示、演芸発表がありました。

少年の主張大会には小・中学生6人ずつ計12人が参加し、学校生活や家庭での出来事など日々の暮らしの中で“もっとこうしたい”“〇〇を変えていきたい”と感じたことをテーマに主張していました。最優秀賞に輝いた中学1年生の田中璃穂さんは聴覚障害のある両親の下で育った子ども CODA(children of deaf adultsの略) の映画を見て感じた想いを手話を交えながら話しました。田中さんは2月15日(日)に福智町で開催される少年の主張田川地区大会に出場します。

安全・安心まちづくり町民大会では、パトカーや消防車、はしご車、自衛隊の車などが展示され、子どもたちがそれぞれの制服を着て乗車体験をしていました。当日はスタンプラリーもあり、各種体験を堪能した子どもたちは景品のお菓子などを貰い嬉しそうでした。



令和7年
11月
9日 みんなで競争だ！

糸田アリーナで、糸田町子ども会育成連絡協議会主催のゲーム大会が初めて開催されました。

種目はレースゲームで、各行政区の子ども会が参加し31人の子どもと飛び入り参加の保護者1人計32人が白熱したレースを繰り広げました。大会に必要な機材は筑豊地域で様々なゲームイベントを実施している「一般社団法人筑豊eスポーツ協会」に協力いただきました。



令和7年
11月
29日・
令和7年
12月
6日

練習した成果を発揮！
●東・西保育所生活発表会●

令和7年11月29日に東保育所が、12月6日に西保育所が生活発表会をおこないました。

保護者に日頃の保育所での生活の様子を伝えたり、踊りや手話劇、和太鼓などの出し物も披露したりしました。



令和7年
11月
30日

紅葉とともに
●糸田町ウォーキング大会●



快晴の中、糸田町ウォーキング大会がおこなわれ、親子3世代で参加するなど計300人が参加しました。

8km、5.5km、3kmの3コースに分かれ町長の号砲でスタートし、3kmコースは町民グラウンドを周回し、5.5km、8kmコースはスポーツ推進員の先導で町内を巡りました。紅葉の時期とも重なり、鮮やかな景色とところどころ赤や黄色に染まったコースを楽しみながら歩きました。

休憩ポイントで水分補給をし、8kmコースでは道の駅いとだで買い物をする人も。途中、特産品が当たるくじ引きをし、ラムネを手に取り糸田アリーナへ向かいました。

到着後は、こどもくじと特産品のくじを交換。肉やお米、果物など町の特産品を手に歓声があがっていました。

糸田町食生活改善推進員会の野菜たっぷりカレーライスと糸田町子ども食堂によるマンゴースカッシュが配られ皆さん美味しそうでした。

アリーナ体育室では、社会体育振興協会によるモルックと囲碁ボールの体験もあり、子どもたちを中心に家族で楽しく遊ぶ姿も見られました。

参加者は「活気があって町が元気な印象を受けた」「初めて参加し、糸田町を知ることができて良かった」と話していました。

令和7年
11月
26日

うまれてきてくれてありがとう
●令和7年度人権講演会●

糸田アリーナで、令和7年度人権講演会が開催され90人が参加しました。

シンガーソングライターのmonさんを講師に迎え、リハーサルでも歌っていただき、会場は温かい空気の中講演が始まりました。自身の出自・幼少期の思い出、小学校の頃のいじめられた経験と、担任の先生や親友との出会いからできた自分の居場所について話しました。様々な経験から気付いた「自分の真ん中・根っこを大事にして正直に行動する」ことの大切さを伝えました。地域の人との絆・つながりの大切さなど、最近失いかけている人の温かさを思い出させてくれる貴重な講演となりました。講演中も歌だけでなく、会場の人に話しかけながら笑顔の絶えない講演会となりました。

参加者からも「自分の小さなころを思い出した」「子どもたちにも聞かせてあげたい」など、多くの感想が寄せられました。

自分を大切に、そして周りの人との絆を大事にすることが人権問題解決の一歩になるのではないでしょうか。講演いただきましたmonさん、参加者の皆さん、ありがとうございました。



令和7年
11月
27日

大切な命を守るために

子育て支援室で、乳幼児救命救急・AED講習会がおこなわれ29人の親子が参加しました。

田川地区消防署金田分署救急小隊長の白瀧崇洋救命士と村上広樹救急隊員を講師に迎え、子どもの痙攣や誤飲、出血時の応急手当について学びました。実技体験では人形に2人1組で心臓マッサージを練習したり、AEDで電気ショックを起こす一連の操作をおこなつたりしました。

参加者は「緊張したが貴重な体験ができた」「子どものケガや事故など、いざという時に役立てたい」と話していました。



●乳幼児救命救急・AED講習会●



いっとこカー回数券 始まります

●販売・使用開始日 1月5日(月)～

●販売価格

1セット 2,000円(200円券×12枚)

※1セット12枚のうち、お得になつた2枚分は午後2時～午後5時限定で使える券です。

●問合せ 地域振興課 ☎ 26-4025

●販売場所 いっとこカー車内



※回数券の払い戻しはできません ※現金で精算後のお取替えはできません

補聴器無料相談会

補聴器販売店が無料相談会をおこないます。

●日時 1月9日(金)・2月13日(金)・

3月13日(金) ※すべて午前11時～正午

●場所 住民センター(役場併設)

●問合せ 健康福祉課 ☎ 26-1241

道の駅いとだ おじゅごんち通信

新春祭を開催します！

新年初めのイベントをぜひお楽しみください。



●日にち 1月18日(日)

●ぜんざいの振る舞い(限定200食) 午前10時～

●和太鼓たぎりによる演奏

▶1部 午前11時～ ▶2部 午後1時～

●問合せ 道の駅いとだ ☎ 26-2115

マイナンバーカード臨時窓口(要予約)

マイナンバーカードの申請・交付・更新などの臨時窓口を、予約制で開設します。まだマイナンバーカードを申請していない人、役場開庁時間内に受け取りや更新などに来れない人は、ぜひ利用ください(この窓口はマイナンバーカード関係専用ですので、他の業務には対応しません)。

2月の開設日時は次号の広報誌でお知らせします。

●マイナンバーカード臨時窓口開設日時(要予約)

日 時
1月20日(火) 午後5時15分～午後7時

※完全予約制となります。希望する人は、1月16

日(金)までに電話予約が必要です。

※平日の午前8時30分～午後5時15分

までは予約不要です。

●開設場所 役場 税務町民課 戸籍係窓口

●申込・問合せ 税務町民課 戸籍係

☎ 26-1235



ご寄贈ありがとうございます



このたび、町の方から電子ピアノをご寄贈いただきました。歌が大好きな子どもたちの保育に活用し、今後とも大切に使用していきます。ありがとうございました。

クリスマスイルミネーション

多目的施設いとよーきたで、イルミネーションが1月末まで午後6時～午後10時の間ライトアップされ、冬の寒い夜を彩ります。



●問合せ 地域振興課 ☎ 26-4025

保健センターからのお知らせ

体幹トレーニング教室

地域おこし協力隊向野(カノアラウレアーズ福岡・アシスタントコーチ)が体幹トレーニング教室を開催します。自宅でできる軽めな運動で、家でも継続しやすいです。参加費無料！ぜひ参加ください。

●日時 1月15日(木) 午後7時～

●場所 保健センター 多目的ホール

青空健康ウォーキング教室

身体を動かし、心身共に健康づくり！



●日時 1月26日(月)

●集合時間 午前9時45分

●集合場所 保健センター 玄関前

●持ってくる物 タオル、水筒、帽子など

※小雨決行ですが、当日の天候によっては中止になる場合があります。

●申込・問合せ 保健センター ☎ 49-9020